

市民懇談会でのご意見・ご要望等への対応一覧の掲載について

平素は、議会運営にご理解を賜りありがとうございます。

さて、過日の市民懇談会で頂戴したご意見・ご要望等について、別添一覧のとおり、対応を決定しましたので掲載します。

頂戴しましたご意見等は、市政や当議会に対する貴重な提言として真摯に受け止め、当市の一層の発展に資するよう努めてまいります。

なお、対応決定に至るまで時間を要する結果となりましたこととお詫び申し上げますとともに、継続的に市民懇談会の運営方法の改善に取り組んでまいりますので、今後とも、市民懇談会への参加等、ご協力をお願いいたします。

平成27年1月22日

生駒市議会

平成 26 年度市民懇談会

【第 1 部：若者の定住化】

市民懇談会のグループにおける意見交換で頂いたご意見を踏まえ、「若者の定住化」に関する取り組み、問題・課題などを以下の通り、とりまとめました。この結果を行政に伝えるとともに、今後、議会において「若者の定住化」について施策などを検討する際の参考といたします。

1【取り組み】

現状、地域や行政において実施されている、若者の定住化に関する取り組みとして、次の事項があげられた。

(1) 地域行事

(バーベキュー大会、くつろぎの集い、カラオケ大会、夏祭り・盆踊りの復活を検討、ソフトボール大会、ボーイスカウト活動、ハイキング、花火大会、運動会、餅つき大会など)

(2) ベルテラスいこまの開設

・駅前再開発(図書室、飲食店、医療施設、アンテナショップなど)

(3) 遊休農地活用事業

(4) 婚活事業(スポーツ de 婚活)

(5) ふるさと生駒応援寄附(ふるさと納税)制度

(6) 学童保育、遊び場

※若者の定住化への取り組みは、行政サービスとは別に、地域で自主的に行われているもののほか、地元自治会が関わっているものが多く、若者の定住化を促進するためには、自治会の活動がひとつのポイントであるとの意見があった。

2【問題・課題】

若者の定住化に関する取り組みについて、次の問題・課題が出された。

(1) (就業・産業)

- ・働く場所が少ないと感じる。
- ・転勤のため、市内に定住ができない。
- ・農業を継続できる施策の推進。

(2) (商業施設)

- ・商店街の活性化。
- ・若い世代が気軽に利用できる飲食店が少ない。
- ・若い世代を呼び込むため、ベルステージの利活用の推進。

(3) (住居)

- ・若い世代の定住化につながる空き家対策の実行。
- ・住宅都市としての更なる発展。

(4) (交通)

- ・市内の鉄道ターミナル駅から距離がある地区は、環境が良い反面、交通の便が良くないため、若い世代の定住が進まない。

(5) (公園・娯楽施設)

- ・子どもが安全に遊べる空間(公園、森林など)の整備。
- ・若い家族が集える環境(大規模レジャー施設・公園など)の整備。

(6) (家計・予算)

- ・県内の他市と比較して、家賃、物価が高いと感じる。
- ・孫世代への経済的な負担が緩和される措置の検討。

(7) (学校教育)

- ・パソコン、英語などの授業の充実。

- ・心の豊かさを育むことが重要。

(8) (広報)

- ・様々な企画や取り組みのPR不足。
- ・幼稚園・保育園の入園までの適切な広報の不足。

※若者の定住化における問題・課題を検討する中で、若い世代が定住する大きな判断材料として注目しているものは、自然環境が良く、住みやすいまちであることに加えて、特に就業、住居、学校教育における環境が充実している点にあるとの意見が出された。また、行政サービスの適切な広報も重要であるとの意見もあった。

3【要望・その他】

若者の定住化に関する取り組みについて、次の要望他が出された。

(1) (就業・産業)

- ・IT関連事業の起業環境の整備。
- ・駅周辺の空き部屋を活用した起業支援及びコワーキングの推進。
- ・製造業、食品加工業などの工場の誘致。
- ・遊休農地を活用し、起業のための環境作り。
- ・新規就農者に、農業を生業とできる環境の整備。
- ・大規模ショッピングセンターの誘致。

(2) (婚活・婚育)

- ・婚活支援。
- ・婚育プロジェクト（円満な結婚生活を継続するための支援）。
- ・婚育勉強会の開催や相談窓口の設置。
- ・近所付き合いを学ぶ仕組み作り。

(3) (住居)

- ・空き家を利活用し、廉価で賃貸できる環境を作る。
- ・空き家情報を共有できるシステムを整備する。
- ・空き家改修に対する市の補助金制度を作る。
- ・空き家を福祉事業としてデイユースできる仕組みを作る。
- ・中古住宅を若者向けに有効活用する。

(4) (文化・スポーツ)

- ・若者が参加できる趣味やスポーツなどのイベント企画。
- ・スポーツセンターの利活用によるアスリートの育成。
- ・プロバスケットボールチームとの連携。

(5) (医療・福祉)

- ・子ども医療費の窓口負担無料化の検討。
- ・若者が介護破綻しないまちにする。
- ・親の近隣に住む場合は家賃補助を実施する。
- ・高齢者と若者が共同生活できる仕組みを作る。

(6) (地域)

- ・転入者が地域に溶け込みやすい自治会活動の推進。

(7) (シティプロモーション)

- ・「育マチ、生駒」のパンフレットを市外の不動産店舗にも置き、効果的な広報を検討する。
- ・転出者へのアンケート調査。
- ・市立病院の開設を市のセールスポイントにすれば良い。
- ・交通・買物の利便性の向上と文化・教育の充実を図り、住みたい・住みやすいまちづくりを推進する。
- ・太陽光発電事業を拡充して、CO2を削減する。

(8) (家計・予算)

- ・子育て・高齢者の両世代が同居する世帯へ税金の優遇措置を検討する。
- ・若者と高齢者に向けられる予算配分を均等にして市民サービスを実施する。
- ・世代間格差が生じない予算編成をしていただきたい。

(9) (学校教育)

- ・小学校単位でママ友コミュニティを作る。
- ・退職した教員の協力を得て学童保育を充実させる。
- ・課外活動の活性化。
- ・学校施設全般の整備。
- ・高校、大学の誘致。

(10) (行政・議会)

- ・若い世代の声を反映できる仕組みを構築する。
- ・行政の情報発信に対する議会のチェック機能の充実。
- ・市民から議員への相談窓口の設置。

※若者の定住化に関して、就業、婚活・婚育、住居、医療・福祉、学校教育など多岐にわたる意見が出された。また、若い世代が定住する魅力あるまちとは、他の世代にとっても住みやすいまちであるとの意見もあった。

4【感想】

(1) 生駒の魅力

- ・大阪と比べて、緑が豊富、空気が良い、水がおいしいなど、自然環境が素晴らしい。

- ・生駒山麓公園からの素晴らしい眺望と秋の紅葉。
- ・子どもの遊び場が充実している。
- ・テニスコート及びグラウンドなどが比較的廉価で利用できる。
- ・市内近隣に文化財が数多く所在する。
- ・若者世代と親世代がともに利用できる文化公共施設が良い。
- ・交通の便がよく、住環境が良い。
- ・教育環境、子育て環境がともに良い。
- ・学童保育が充実している。
- ・子育て世代に手厚い行政サービスが魅力である。

(2) グループによる意見交換

- ・若者や子育て世代の参加者が少ない。
- ・若者がもっと参加できる仕組みを議会として考えるべき。

※とりまとめに当たっては参加者のご意見（発言・回答の内容）に則し、できるだけ忠実に記載しました。

平成26年度市民懇談会での意見

【市民懇談会について】

分類項目	市民意見	回答
全般	<p>意見を出すことに対しては、ややもの足りなかったですが、全体的に良かった。</p> <p>議員の方々との話し合いが出来た。出席の方々の意見も聞いてよかった。質問(意見要望)の返答には時間のないこともあるが不満。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
テーマ・内容	<p>市民からどういうテーマが寄せられ、どういう理由で「若者の定住」が選ばれたか報告してほしい。</p> <p>市民懇談会の内容、テーマ等について、事前に市民の声を聞いてはどうか。</p>	<p>(広報いこま平成26年9月1日号において、テーマ募集を行ったところ)</p> <p>頂いた意見の総数は6件で、テーマ内容については、4項目ありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 人口減社会への対応 ② 高学歴社会におけるテレビ番組の幼児化 ③ 家庭系ごみの有料化 ④ 生涯学習施設の使用許可など <p>この中から、広報広聴委員会において協議を行い、地方自治体として、人口減社会にいかに対応するかとの観点から「若者の定住化」に決定いたしました。</p>
	<p>市立病院の進捗状況など、市民が知りたいことをテーマにすればよいのでは。</p> <p>地域の身近な問題を取り上げてテーマ設定をしてはどうか。南地区・北地区の会場では地域の問題を取り上げ、中地区の会場では全市的な問題を取り上げてはどうか。</p> <p>内容に不満がある。形だけでなく市民の声を本気で聞く姿勢が必要である。</p> <p>若者、子育て世代、高齢者など、関係するテーマごとに絞って広報してはどうか。</p>	<p>今後の課題といたします。</p>

分類項目	市民意見	回答
テーマ・内容	グループ討議として内容が充実して良かった。	ご意見として承ります。
	テーマの決め方をもう少し考えて下さい。資料（議会のうごき）は不要。	テーマの決め方については、今回の市民懇談会の結果及びアンケートを踏まえ、今後の課題といたします。
	若者はまったく出席していない会議でのこのテーマはおかしい。するならば老人問題をすべきだ。若者にアンケートもしていない。ネットでアンケートすればよい。	また、議員個人の意見を表明すべきというご意見については、市民懇談会はあくまでも議会で決まったことを議会の総意として報告するというルールに基づき開催されていますのでご了承下さい。
	①テーマが悪い・・・若者が出席していないのに意味がない。 ②議員個人の意見を表明すべき。	
	(参加者に)若者が少なすぎる中で、このテーマを進めていくには無理があります。	
回数・時間	深めあうには時間が不足していると感じます。	今後の課題といたします。
	初めて市会議員の方と懇談ができ、有意義だと思いました。今後はもう少し時間をプラスして、9時30分から12時30分ぐらいで、もっと意見交換できる様にしてほしい。	
	無理やり2時間で終わらなくても、意見が出ているのだから延長してでもしっかりと意見を聞くようにしてほしい。	
	今の議会は平和ですね!! 時間が大切ですか。伸ばしてでももっと市民の意見を聞くべきです!!	

分類項目	市 民 意 見	回 答	
参加者数・周知	参加者が少なく残念である。議会として駅頭でチラシを配布するなど、参加者を増やすための努力をする必要がある。	今回の参加者数は3会場で合計 34 人でした。議会として委員会視察などにより他の自治体の事例を調査しており、今回の市民懇談会の結果及びアンケートを参考に、今後、テーマに関係する団体などに個別に呼びかけるなど、参加者数を増やすための方法を検討いたします。	
	参加者が少ないのは季節的な問題があるのではないか。		
	早期に多種多様の媒体を使って、開催案内をしてはどうか。		
	もう少し活発な懇談会を望みます。 もっと開催についてのアピールが必要と思います。		
	市長のタウンミーティングの出席者が多いが、いつも議会懇談会では議員数より出席者が少ない。		
	俵口町の自治会のある班の生駒山ウォークは、500 人の参加者がありました。参加者に商品券が渡されたのが、最大の理由であったようです。自分に多少でも利益があれば、無理をしてでも参加する心理は逆に考えれば参加者を増やすことのポイントになるのではないかと思います。考え次第で今の 3 倍以上の参加者になると思います。		
	今回のような交流会（市民懇談会）をもっとPRすべきである。		
	若者の参加者が少ないが、若者に参加してもらうためにどのような努力をしたのか。		今後、できるだけ多くの幅広い世代の方々にご参加いただけるよう、有効な広報及び参加しやすい会場の設定など、今後の課題といたします。
	肝心の若者が少ない。		
	テーマを決定したら、適正年代層が出席するよう自治会協力が必要。		
少し女の方の参加が少ないのが残念でした。			
「若者の定住化」についての意見交換だったが、①事前に若者の要望を把握することが必要。②若者の出席者が 14 名中 1 名。勧誘が不十分だったのではないか。			

分類項目	市民意見	回答
その他の意見・感想	<p>平成25年度の参加者から、ワークショップがくだらない、つまらないため参加しないという声も聞いている。</p> <p>ききみみポストでの意見、市へのクレームなど、多くのものが公表されているにもかかわらず、市民懇談会には参加されていない。多くの市民がフェイス・トゥ・フェイスのこのような場には参加しにくいのではないか。</p> <p>「市民懇談会を形としてやればいい」という考えでこの場があっただけだと痛感しました。本当に大変な人達と、豊かな人たちとの格差が広がってきている社会になって来ています。だからこそ、議員の皆さんが本当に市民のニーズを吸い上げて、よい生駒市を作っていくと思って下さらない限り、解決の道はないと感じました。</p> <p>真の意味の「市民←→議会」の意見交換会にしてほしい。</p> <p>(南コミュニティセンターにおいて2つのグループで意見交換したことに対して) 市民の多くの意見を聴くために、3つのグループにした方が良かったのでは・・・。</p> <p>ホームページで懇談会の意見が全て書かれていて、とてもわかりやすいですが、議員さんとしてできることをもっと市民目線で発信して頂きたいです。</p>	ご意見として承ります。

【行政課題】

分類項目	市民意見	回答
民生児童委員	生駒市（人口約 12 万人）の民生児童委員の数は 164 名であるが、人口約 8 万 8 千人の大和郡山市は 178 名である。国で定員が定められているが、住宅開発がされ、高齢者も増えているので定員を増やしてほしい。	対応策として制度の改正が必要であり、市からは、各地域で、定員増を受けてくれるかが課題だと確認しています。
喫煙場所	公共施設の喫煙場所の灰皿が撤去される。外へ出てタバコを吸う姿を子どもたちに見せたくない。代替りの喫煙コーナーやブースをつくってほしい。紙切れ一枚でのお知らせではなく、丁寧に対応してほしい。	学校、文化施設、公共施設は敷地内禁煙となりました。今後は、生駒市として、ブースを設けて喫煙場所とする方向ですが、段階的に実施する予定です。
家庭系ごみの有料化	ごみの有料化に反対という訳ではなく、環境保全も大事と思っているが、ごみ有料化と環境問題の関係なども考えて、「来年 4 月からの有料化はやめての会」を市民団体が集まってつくり、平成 26 年 12 月議会に請願書を出そうと思っている。請願書について議員のみなさんをお願いに上がるので、その節にはよろしくお願ひしたい。	本請願書については、平成 26 年 12 月定例会において、審議の結果、不採択となりました。
産業振興	ベンチャー企業や起業家支援のため、駅の近くにインキュベータやコワーキングのスペースを確保する。（共同で使えるビジネスルーム インターネット環境要） また、生駒の空き農地を使って、現在ハローワーク等でも就職できなかった人達が、自分の力でビジネスができるように支援してはどうか。生駒市独自の農産物について限っても良いのではないのでしょうか。（例:ヤーコン 菊芋）	今後の政策検討に際しての参考といたします。
道路環境	（国道 168 号線バイパス（小平尾、小瀬、萩原付近）の）道路整備の進捗状況を教えてもらいたい。24 メートル道路と聞いているが、道路東側でなく西側に拡幅するので困っている方がたくさんいる。歩道が斜めになっていて、車椅子では通れないし、歩行困難で溝にはまる恐れがある。	県の所管事業であり、市としても以前から県に要望していますが、用地買収に時間がかかり、対応が遅れています。
	生駒市立病院開設による周辺道路の渋滞、混雑を懸念している。どうなるのか。	県と市が協力して、周辺道路の渋滞を緩和する方策を検討しています。

分類項目	市民意見	回答
幼稚園保育料	<p>子ども子育て支援制度について：幼稚園月額保育料 7,000 円→最大 25,000 円に急激な値上げは許せない。奈良市では国の制度は導入しないらしい。所得の高い人が多い生駒市では、大多数が値上げになる。しかし、サービスは変わらないらしい。このような重要なことが、平成 27 年 4 月から始まるかもしれないのに、市民にきちんと知らされていない。</p> <p>幼稚園月額保育料改定（国に準じて）は十二分に慎重審議されたい。7,000 円→25,700 円へ値上げするのであれば、激変緩和措置 5～10 年計画で行ってほしい。</p>	<p>幼稚園保育料の改定については、今回の市民懇談会開催後の平成 26 年 12 月定例会に市から提案され、審議の結果原案どおり、平成 27 年度は平成 26 年度とほぼ同額（現在通園中の園児、平成 27 年度の入園児は卒園まで変更なし）、平成 28 年度入園の 3 歳児からは、所得の額に応じた月額最高 15,500 円までの保育料（11 段階に区分）とすることを議決しました。（くわしくは 市ホームページ（こども健康部こども課）をご参照下さい。）</p>
北部スポーツセンター	<p>（北部スポーツセンター整備について）獅子ヶ丘自治会は開設に合意していない。平成 26 年 10 月、住民の約 9 割の署名を添えて工事差し止めを求める要望書を提出した。</p> <p>平成 25 年 8 月、市長は地元の説明会で、住民が反対したら購入しないと発言した。それを受けて、自治会は総会を開き、いくつかの条件を出して、条件を受け入れてくれるなら賛成するが、受け入れないなら反対するというので、平成 25 年 10 月に生駒市に提出した。それに対し、市は全く回答しないまま平成 26 年 3 月の議会で購入が決定された。</p> <p>議員の中には反対した議員も何人かいたが、賛成した議員は、私たちの自治会がこのような条件を出しているということを確認せずに、ましてや生駒市が回答を全くしていないことも確認せずに賛成したのか。賛成した議員にそのことを伺いたい。</p> <p>北部スポーツセンターの理解が足りない。（全体的に）各議員の方々には議案について、よく状況を確認の上（今回に於いてはスポーツ振興課に確かめるとか？）賛否を決めて欲しい。一方的判断（市長の方針）で決めて欲しくない。</p>	<p>北部スポーツセンターの購入議案は、平成 26 年 3 月定例会において、市から提出されました。</p> <p>市からは、スポーツセンターの開設について、地元自治会の一部の住民から反対意見が出されているが、今後の協議により十分に了解を得られるとの見通しが示されました。</p> <p>ただし、自治会からの要望書が提出されているとの情報提供はなく、議会での審議の結果、賛成多数で可決されました。</p> <p>今回の市民懇談会の後に開催された平成 26 年 11 月臨時会の環境文教委員会において、事実関係の確認を行い、継続して地元自治会と協議中であるとの報告を受けています。</p>

分類項目	市 民 意 見	回 答
要望	<p>低い価格で対自然の微小災害に迅速に対応してもらいたい。</p> <p>例) 空き家の車庫天井の蜂の巣の除去 空き家の雨戸袋のムクドリの巣の除去（フン害が強くなる） 近年、春によく大量発生するようになった毛虫の除去</p>	市民からの要望として行政に伝えます。
	<p>生駒駅から宝山寺までの道路について拡幅してほしい（特にケーブルに沿ったところ）。車道も歩道も狭く、非常に危険。歩いていて車のドアミラーが当たることがしばしばある。ケーブル側に少し広げてもらえたらと思う。ケーブルは複線ではなく単線で十分なだから、近鉄に働きかけて拡幅してほしい。</p>	
	<p>市営住宅入居の連帯保証制度は、外された方が良く考えます。住都設備支援機構は連帯保証人をとっていません。民間の主流は保証料制度（家賃 1～2.5%程度）になっています。入居申込者の心理的な圧迫感を外しての行政サービスがあっても良いのではないのでしょうか。公営住宅法では連帯保証人の明記はありません。ちなみに平成25年度の回答書は読ませていただきました。</p>	

【その他の意見・感想】

分類項目	市民意見	回答
議会・議員	<p>市で解決できる問題もあるが、国の政策に影響されるので、子や孫のことを考え将来への展望をもちながら解決してほしい。</p> <p>議会では慎重審議をお願いしたいが、市側から土壇場で案件があがり、審議の時間がない。審議する時間をもらえるように市側に提言するべきである。国に追随しては、地方自治は必要ない。地方は独自性を出してほしい。</p> <p>スポーツセンター開設に関わる地元の意見を把握せずに購入を決めたのなら、議員の資質を問いたい。市民の声を聞き、市が行おうとしている政策が市民の願いと異なるときはそれを正すのが議員の役割ではありませんか。司会の進行は極めて不親切で心がこもっていない。</p> <p>私は北部のスポーツセンターの事はよく分かりませんが、あまりにも回答が無責任だと思いました。議員が賛否をするのは、市民の代わりにするわけです。行政のことをしっかり調べずに賛否をするのは、議員失格!!今すぐやめて下さい!!個人で議会報告を出している方も少ないですし、出している方を読んでも自分の意見が理解できない報告です。もっと自分は何を思っているのか市民に伝えるのが最低の義務です!!もっと勉強して下さい。</p> <p>公明、公正、公開を基本にしてほしい。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
	<p>ごみの有料化、投票条例、スポーツセンター問題など市長提案が全て可決している。二元代表制の目的を達成してほしい。審議無しで通っているのではないか。</p>	<p>議案ごとに慎重に審査、審議を行ったうえで、議決しています。</p>
	<p>決算審査は6月中にできるはず。民間企業でも5月に閉めて、監査を行い、6月に決算報告を行っている。行政ができないのは職員の怠慢ではないか。予算編成に活かしてこそその決算審査であり、9月にやっけては遅い。</p>	<p>議会としても「予算に活かしてこそその決算」という同じ問題意識を持っています。できるだけ早くしてもらいたいと行政に求めつつ調整した結果、従来11月に行っていた決算審査を9月議会の中で行うようになりました。</p>